

## 充実

## 区長事務デジタル化推進事業

市民生活部 自治会支援室

- 1 予算額 5,454千円
- 2 目的及び効果 デジタル技術の活用により、事務負担の軽減や効率的な区運営を支援し、裾野を広げることで、区長や区役員の担い手不足解消や、支え合い活動・親睦活動などに注力できる環境を整備し、地域の活性化を目指します。

## 3 事業概要

## (1) 区長事務デジタル化推進事業

**対象者** 市内129区の区長

申請書類の電子化や「結ネット」の活用により、来庁しなくても、いつでも・どこでも申請や問合せを可能にするなど、区長の負担軽減や、効率的に区長事務を担える環境を整備します。



「結ネット」アプリ  
(参考: 区長連絡網)

## (2) 自治会連絡網整備事業

**対象者** 市内129区の区民

各区の「結ネット」導入を推進します。「結ネット」では、回覧物のデータ配信(電子回覧板)や、避難所開設情報などの地域ごとに必要な防災・防犯情報などの配信体制を整備するほか、区長等から区民への行事や会議の案内などの連絡も可能となることで、事務の効率化や負担軽減を図り、効率的な区運営を支援します。



## 高齢者デジタルサポート事業

市長公室 行政改革課  
広報広聴課

1 予算額 3,900千円

2 目的及び効果 社会全体のデジタル化が進む中、高齢者をはじめとした誰もがデジタルを活用することができるよう、スマートフォンの操作に不安がある市民を対象に、スマートフォンの利便性を体感し、基本的な操作方法の習得やマイナンバーカード(マイナポータルへのログイン)・市の公式LINEの活用などを目的としたスマホ教室等を実施します。



### 3 事業概要

#### ○ 予約制講座(集合型教室)

市民センター、中央図書館において、スマートフォンの基礎講座を実施します。スマートフォンを保有していない人も参加できるように貸出機器を用意します。

#### ○ 予約制講座(個別相談会)

市民センター、中央図書館において、スマートフォンの操作や活用方法に係る個別の悩み相談に応えるため、個別相談会を開催します。

#### ○ ふらっとスマホ相談会

老人福祉センターにおいて、自由来所で気軽にスマートフォンに関する相談ができるブースを開設します。

#### ○ 出張スマホ教室

スマホ教室の開催を希望する団体を募集し、講師を現地に派遣して、スマホ教室を実施します。

新規

基幹系システム標準化対応事業

市長公室 行政改革課

- 1 予算額 115,580千円(債務負担行為 107,910千円)
- 2 目的及び効果 住民基本台帳、税、福祉など自治体の主要な業務を処理する情報システム(基幹系システム)について、国が策定した標準仕様に準拠したシステム(標準準拠システム)に移行するよう準備を進めます。

3 事業概要

令和7年度に現行の基幹系システムから標準準拠システムへ移行するよう、政府共通のクラウドサービスである「ガバメントクラウド」上にシステム環境を構築するほか、庁内からガバメントクラウドに接続するための回線を整備するなど、移行作業を進めます。

